
～ 社員が変わる・組織が動く ～
リアル・ビジネス・シミュレーション
*DTG*研修のご提案



JMBSコンサルタント・グループ

事業戦略に沿った人材育成の必要性

○多様性のある組織は強い

人にはそれぞれの個性があります。その個性を活かせる組織は、対応力の幅が広がり、より強いパワーを発揮できます。そのためには多様な個性を認め合う組織風土が醸成され、組織が、活性化されていなければなりません。

○適材適所の人員配置

最大の経営資源である人材を最大限に生かすための配置、すなわち役割分担を行わなければなりません。そのためには、部署や役職ごとの職務を適正に認識することと同時に、ひとり一人特性や能力を、はっきりと見極める必要があります。

○到達目標にあわせた必要人材と

夢に向かって働くことの融合

上記の2条件をクリアーし、強い体質の成長企業を創るには、長期的な戦略と、そのために必要な人材像を明確に認識しなければなりません。その上で働く人それぞれの人生目標や希望と、企業の希望を擦り合わせし、双方が納得して共に歩めるビジョンを打ち出す必要があります。

何故、今DTGなのか



今までの研修スタイルに満足していますか？

バブル経済の崩壊後、長かった景気低迷のトンネルから抜け出した先は熾烈きわまる大競争時代でした。

この時代を勝ち抜くには、「強い組織」であることが求められます。

そして、その「強い組織」を支えるのが人材であることは言うまでもありません。

人材育成の基本要素、「OJT」「OffJT」「自己啓発」の中で、研修はOffJTの中心に位置付けられます。

研修は、受講者が内容を理解し、納得し、行動が変わり、それが定着しなければ意味がありません。

ところが、通常の研修では時が経つに連れてその効果は弱まってしまいます。

私たちは、行動が変わる要因は何かを考えました。

そして得た答えは・・・

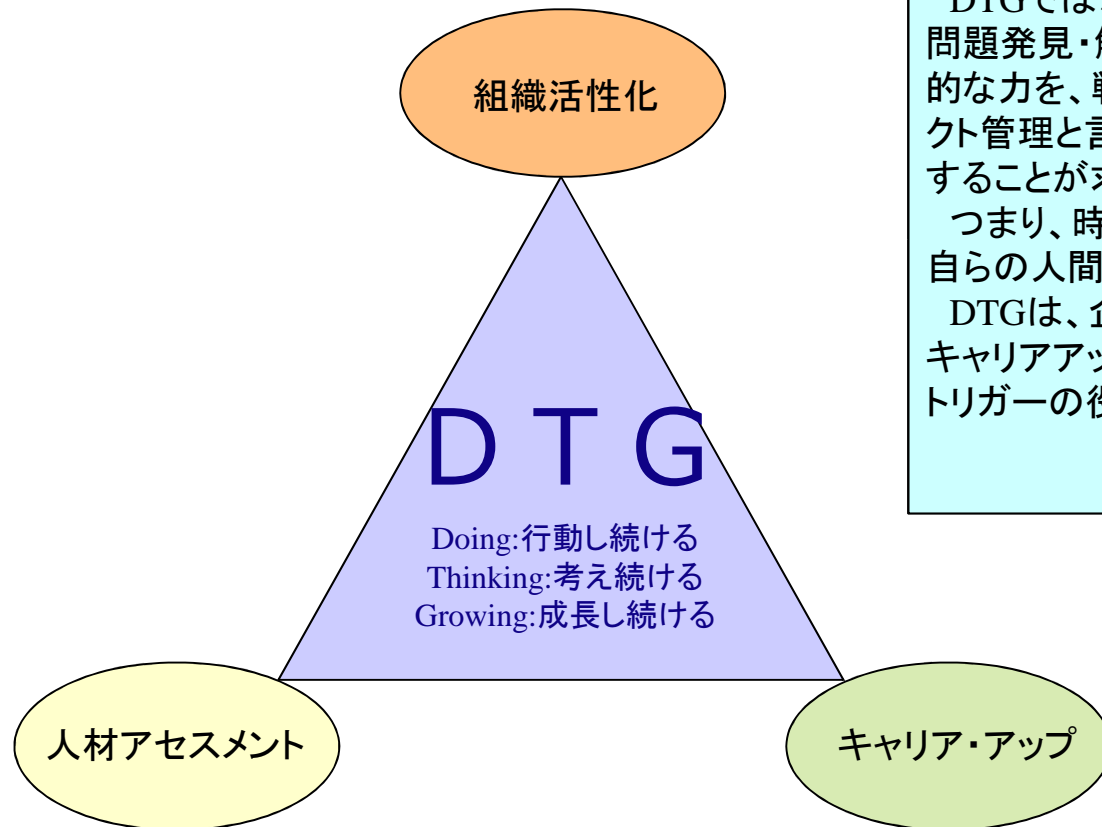
自ら気付かなければ、人は決して変わりません！！

その、「気づき」に着目した研修こそ、JMBSオリジナル研修

Discovery of the Treasures Game

なのです。

DTGとは



DTGは、Doing, Thinking, Growingをテーマに、現実のビジネスを凝縮した、リアル・ビジネス・シミュレーションです。

DTGでは、コミュニケーション、リーダーシップ、問題発見・解決力、情報収集・分析力等の基礎的な力を、戦略立案、企画、計画遂行、プロジェクト管理と言ったビジネスシーンに十分に発揮することが求められます。

つまり、時間の制約というストレス状態の中で、自らの人間力が問われることとなります。

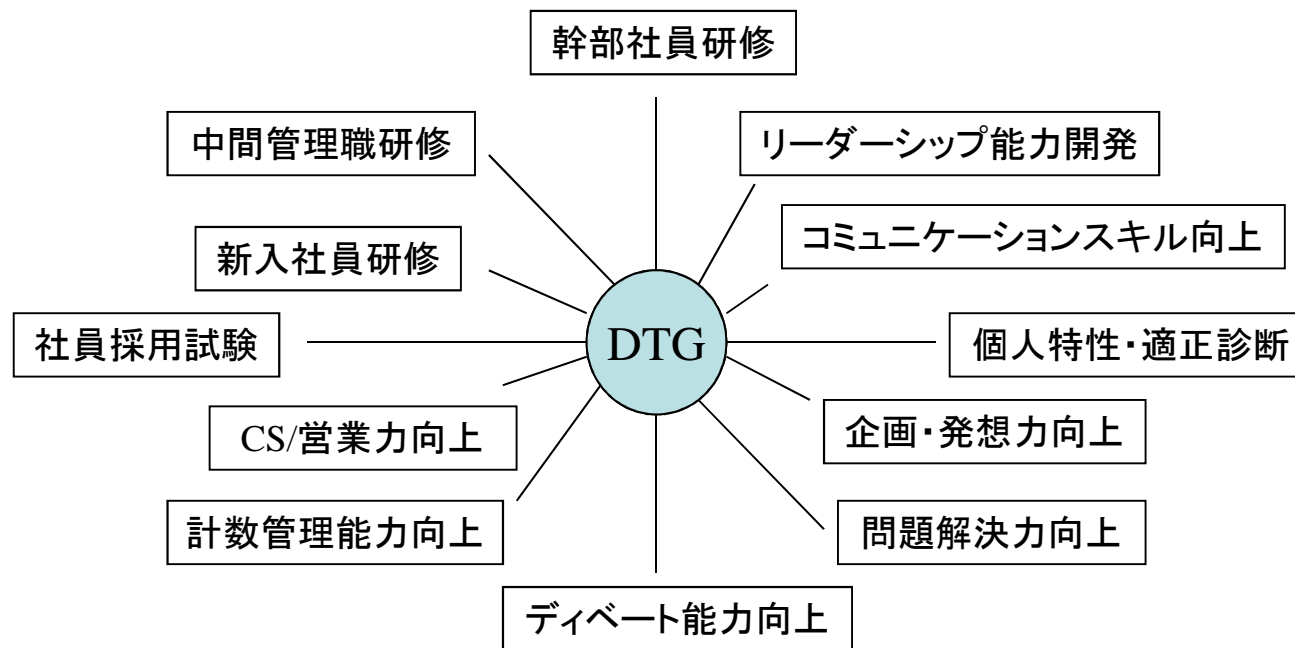
DTGは、企業の人材マネジメントのコアとして、キャリアアップ、組織活性化、人材アセスメントのトリガーの役割を担います。



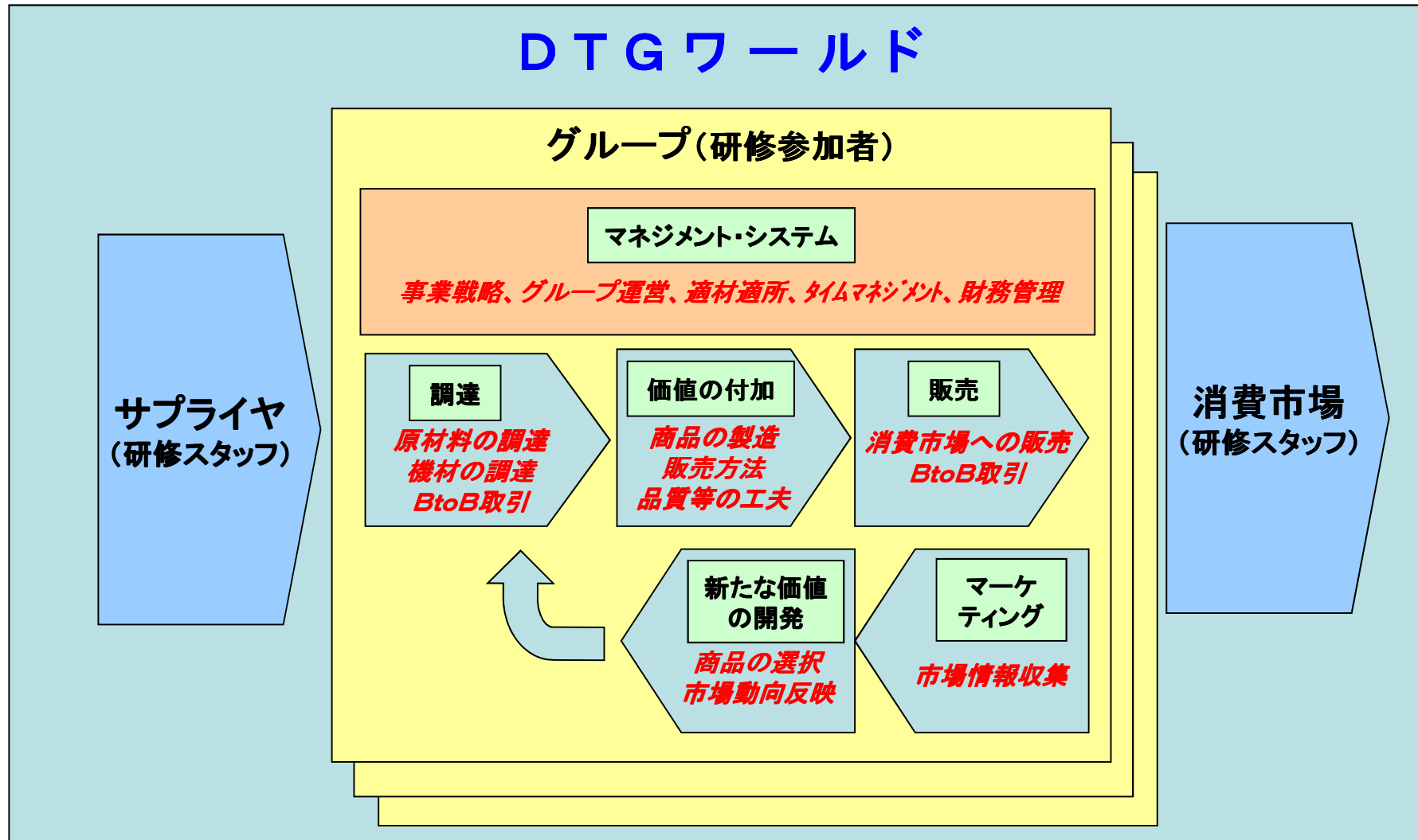
DTGの位置付け

DTGは学習し成長する企業におけるDNA(成長細胞の核)となり、組織文化の中心点として機能します。様々な能力開発コースの原点として多大な効果を発揮します。

[高い成果を生み出すための要素]



DTG:リアル・ビジネス・シミュレーション



研修会場がビジネス空間「DTGワールド」となります

シミュレーションの流れ



- ▶ 研修会場が一つのビジネス空間となります
そこには、設備市場、消費市場、下請会社、金融機関があります
- ▶ 研修参加者は、数名でグループになって会社を創業します
- ▶ 各会社は指定された商品を作って、消費市場へ販売します
- ▶ 社会のルールに従えば、どのようなビジネス・スタイルを採っても構いません
- ▶ 時間内になるべく多くの利益を上げることを目指します

DTGでは、予め設定されたストーリーは殆どありません。
そのため、各チームの動きが会場全体の流れを作っていくこととなります。
日常業務さながらのアクシデントが次々に発生しますので、参加者はその中でどのような行動ができるかを問われることとなります。



研修コースの概要

半日 (3時間半) ショートコース	① セミナー・オリエンテーション ② プレ・シミュレーション ③ 振り返りタイム ④ メイン・シミュレーション ⑤ 振り返りタイム ⑥ 総合レクチャ	主な研修ポイント	活用シーン		
		ビジネスシミュレーションでの体験を通じて i. 自らの行動特性に気付く ii. 自己啓発ポイントに気付く iii. 成果を出す秘訣を掴む	i. 若手社員の意識向上 ii. 新入社員研修 iii. 内定者の入社前研修 iv. 各種研修のスタート 主に若手社員向けに、自らの行動特性への気づきを通じて、自己啓発への動機付けや仕事に対する意識付けに活用できます		
1日 (7時間) ベーシックコース	① セミナー・オリエンテーション ② プレ・シミュレーション ③ 振り返りタイム ④ メイン・シミュレーション I ⑤ 振り返りタイム ⑥ レクチャー I ⑦ 作戦タイム ⑧ メイン・シミュレーション II ⑨ 振り返りタイム ⑩ レクチャー II	主な研修ポイント	活用シーン		
		ショートコースに加えて i. モチベーションの変化に気付く ii. 組織が動きかけに気付く iii. 部下に仕事を依頼する秘訣を掴む	i. 管理職社員の能力向上 ii. 管理職登用時の昇格前研修 iii. 中堅社員の意識改革 iv. 各種研修のスタート 主に中堅・ベテラン社員向けに、組織行動への気づきを通じて、組織改革やリーダーとしての行動の意識向上に活用できます		
ステップアップ 2日	1日目: ベーシックコースと同様 2日目以降: 選択カリキュラム	活用シーンに応じて、様々なカリキュラムの選択が可能です DTGとの組み合わせによって、研修効果が倍増します			
		リーダーシップ	コミュニケーション	企画力・発想力	問題解決能力
		ディベート	リスクマネジメント	幹部社員研修	新入社員研修
		顧客満足向上	営業能力向上	計数管理研修	その他応談

DTG受講者の感想

- 本演習スタイルは私自身初めて経験するものです。終わって振り返ってみるとさまざまな意味に気づき時間とコストの重要性を教えてくださいました。非常にレベルの高いプログラムであると思います。
- ゲームをやって、会社の仕組みが分かった。やっぱり大変だな～と思いました。
- ゲーム形式での講義は記憶に残りやすく、また、1回目、2回目、3回目と知恵を与えてくれてやる方式は他の分野にも活用できると思いました。
- とても勉強になり、良かったです。DTGの演習は初めは戸惑いがありましたが、2回目、3回目と行っていくうちに、利益を出していく事の楽しさを知りました。
- 部下の意見をいいやすい環境づくりも必要なことを感じた。
- 100%受注生産会社のせいか、市場動向情報の収集が弱いことを改めて感じました
- 初対面の人達と組んでゲーム形式の研修は画期的でとても面白く分かりやすいと思いました。

幅広い業種、職種の方が、それぞれの感想をお寄せくださいました。

お問合せ



<http://www.jmbs.jpn.org/>

- 名称 JMBSコンサルタント・グループ
- 構成員 本部:伊豆田 功/岡本泰之/片山警二/金原光広/久保田浩二/小倉 綾/西田和英
東京:新井美砂/小峯孝実
- 連絡先 株式会社アイムサプライ
代表取締役 伊豆田 功
〒729-3101 広島県福山市新市町戸手946-3
Tel : 0847(51)3247 Fax : 0847(52)6746
e-mail : dtg-info@jmbs.jpn.org
JMBS Tokyo
〒111-0052 東京都台東区柳橋1-32-1
Tel : 03(5825)4463
e-mail : arai@jmbs.jpn.org

【DTG採用実績】

(財)社会経済生産性本部(経営アカデミー変革マネジメントコース)、中小企業大学校東京校(工場管理者養成コース)、地方銀行(マネジメント能力向上研修)、大手飲料メーカー(リーダー研修)、私立大学単位認定講義(経営学・行動論全13コマ)、公的機関主催経営者能力向上、公的機関後継者育成塾、岡山県教職員マネジメント能力向上研修、他多数